



## ゴスペル・トーション株式会社

本社・工場／福島県伊達市細谷26番9 ☎024(583)2131 ☎960-0478  
営業本部／東京都中央区新川1丁目17番25号 ☎03(3523)7266 ☎104-0033  
大阪営業所／大阪市北区梅田2丁目5番6号 ☎06(6346)6070 ☎530-0001  
名古屋営業所／名古屋市中区名駅2丁目29番28号 ☎052(737)1155 ☎451-0045  
盛岡営業所／岩手県紫波郡矢野町流通センター南3丁目8-16 ☎019(637)1234 ☎020-0891

### 【鉄鋼・ステンレス用脱脂脱錆剤】

## ゴスペル RS-304

#### 【特徴】

ゴスペル RS-304 はリン酸系無機酸を中心に特殊インヒビター、数種の非イオン界面活性剤を配合し、素地の腐食を最小限に抑え、短時間で脱脂、脱錆を行う事が出来ます。又、特殊な有機物質の配合により、水洗後の二次的な錆の発生がほとんどないため、

処理後の水洗に時間の掛かる大型品の処理に適します。

#### 【使用法】

処理方法	浸漬法又はブラシ洗浄
使用濃度	1:1～1:4 容の比率で水で希釈
使用温度	20～30℃
処理時間	10～60分

#### 【濃度測定法】

RS-304 処理液 2ml をホールピペットでコニカルフラスコに採取し、指示薬ブロムフェノールブルー液を数滴滴下し、0.05N 水酸化ナトリウム液の量(ml)を RS-304 の測定ポイントと称し、液の濃度管理の基準とします。

#### 【濃度維持法】

処理液の濃度は品物を処理するに従い脱脂、脱錆能力が低下しますので補給を行います。

処理液 1,000L あたり濃度 1 ポイント低下に対し、RS-304 を 10kg の割合で補給し標準ポイントに戻して下さい。

#### 【処理液の交換】

RS-304 処理液は液中の鉄溶解量が 30g/t を越えた時に全液を廃棄し、再建浴を行って下さい。液中の鉄分が 30g/t 以上になりますと補給を行っても効果が上がりません。

#### 【鉄溶解量測定法】

RS-304 処理液 10ml をホールピペットでコニカルフラスコに採取し、50%硫酸を約 10ml 添加して 0.18N 過マンガン酸カリウムで滴定します。滴定の終点は検液に紅色が発生し消えなくなった点とし、その時要した 0.18N 過マンガン酸カリウム液の量(ml)が液中の鉄溶解量(g/l)を示します。

#### 【RS-304 の後処理】

RS-304 は前述のように処理後の水洗による二次的な錆の発生が非常に遅く、且つ少なくなっておりますが、脱錆後の水洗い、乾燥が完全に期しがたい場合や、ある程度長時間放置される場合、必ず一時防錆処理を行って下さい。処理剤としてプリバト #100 が最適であります。

#### 【処理槽の材質】

塩ビ、耐酸ライニングを施した鉄槽、FRP